様式２ 第７条関係）

工　事　履　行　報　告　書 (中間前金払用)

記　載

契約番号 第○○○○○○○○○○○号

工 事 名：○○線道路改良工事

工　　期 平成20年11月29日 ～ 平成21年2月27日　(　　92 日間)

請負者名：○△株式会社　代表取締役 ◇◇　印

報告日 ： 平成21年1月31日 (契約日から 65 日)

工期の 2分の 1を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われていることを確認します。

報告日現在

工期の 2分の 1を経過していることを確認します。

工　種　等		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	見積額① (円)	構成比② (%)	進捗率③ (%)	出来高金額④ (円)	備　考
															自動計算		自動計算	
道路土工	予定													5,332,702	23.53	90.00	4,799,431	
	実施																	
法面工	予定													7,472,446	32.97	60.00	4,483,467	
	実施																	
擁壁工	予定													423,798	1.87	50.00	211,899	
	実施																	
石・ブロック積工	予定													2,941,667	12.98	50.00	1,470,833	
	実施																	
排水構造物工	予定													1,060,589	4.68	40.00	424,235	
	実施																	
構造物撤去工	予定													732,502	3.23	20.00	146,500	
	実施																	
舗装工	予定													840,420	3.71	0.00	0	
	実施																	
防護柵工	予定													203,760	0.90	0.00	0	
	実施																	
区画線工	予定													43,310	0.19	0.00	0	
	実施																	
仮設工	予定													3,440,508	15.18	40.00	1,376,203	
	実施																	
雑工	予定													174,598	0.77	50.00	87,299	
	実施																	
	予定																	
	実施																	
合　計														22,666,300	100.01		12,999,867	
																出来高進捗率⑤ (%)	57.35%	50%以上認定
																	自動計算	自動計算

請負金額に対応した直接工事費ベースの合計

注１　見積額①は、直接工事費ベースで記入すること。
注２　構成比②は、見積額①の合計に占める各工種等毎の構成割合を記入する。端数処理上、100%にならない場合がある。
注３　進捗率③は、各工種等毎に報告時点の状況を記入する。
注４　出来高金額④は、各工種等毎に見積額①に進捗率③を乗じて算出し、それぞれ記入する。
注５　出来高進捗率⑤(出来高金額合計÷見積金額合計)は50%以上であること。
注６　工程表の記入については、契約時に提出した工程表等に基づき作成すること。
注７　内容を確認後は、「1 認定」又は「2 不認定」のいずれかに○印を付け、不認定の場合はその理由を記入すること。

既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負金額の 2分の 1以上の額に相当するものであることを確認します。

確認欄		
総括監督員	主任監督員	担当監督員

※総括監督員を指名していない場合には、所属長とする。